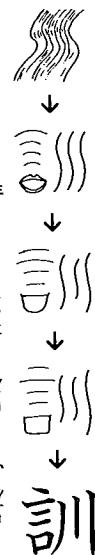


訓

四年
画数 10
筆順 訓訓
スン クン

成り立ち



順（したがう年 541）の意味の「川」と、「言」とを組み合わせて作った字です。

「川の流れがすなおなように、道理にしたがつた『教えのことば』」を表した字です。例教訓、家訓。

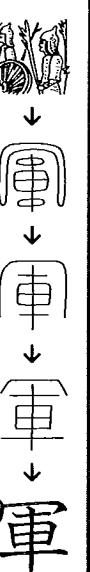
「道理にしたがつて教えるとす」意味に使います。例訓戒、訓導。

「ことばの意味を説き明かす」という意味にも使います。例訓釈。また、漢字の「日本読み（くによみ）」の意味にして使われたものである。訓讀とは「国読み」の意味である。」

軍

四年
画数 9
筆順 オン グン
クン
宣軍

成り立ち



むかし、戦争をする時は、戦車を中心としてそれを兵士がとりかこんで戦いました。戦車の意味の「車」と、これをとりかこむ意味の「軍」とを組み合わせて作った字で、「戦争をする兵士たちの集まり」を表した字です。ふつうは「軍隊」と言います。

ゲームなどでは、「巨人・広島戦」というように、戦争に見立てた言い方をしますので、そのばあい、チームを「巨人軍」というように「軍隊」に見立てた言い方をします。

また、「戦争（戦）」の意味にも使われます。例軍艦（戦船）、軍備（戦争の備え）。

例軍艦

例

△『イソップ物語』という寓話集を読んだことがありますか？「アリとキリギ里斯」や「狐と狼」などの話は有名ですか？本は読まなくても、知っている人は多いかもしれません。これは、イソップという人の作った、たとえ話を集めたものです。読む人のためになる教訓が、たっぷりとふくまれています。一度、読んでみることを、おすすめします。

△体や心は訓練すると強くなります。体も心も、また頭も、使っているうちに、発達するのです。若いころ訓練したことは、年を取っても忘れません。若いうちに、身も心も鍛えておきたいものです。

熱語例

△教訓（教えさとすこと。また、教えさとした言葉）

△家訓（家に代々伝わっている教訓。「家訓を守つて家が榮えるようにつとめた」などというふうに、つかいます。）

△訓戒（悪いことをやめるように、教えいましめること。）

△訓戒（教えさとし、導くこと。）

△訓戒（悪いことをやめるように、教えいましめること。）

△訓戒（教えさとし、導くこと。）

使い方

使い方

のことをいいます。）

す。

▽ぼくは、巨人軍びいきです。テレビでナイター中継がある時は、いつも巨人軍を応援します。

熱語例

▽十字軍（中世、ヨーロッパのキリスト教徒が、聖地エルサレムを回るために、十字軍を起こしました。宗教の名のもとに戦争をするのは、今のわたしたちには、おかしいことに思えますが、こういうことも実際にあったのです。）

▽軍旗（軍隊の旗）

▽軍歌（戦争の歌。兵士の心をふるいたたせるための歌）

▽軍使（戦争中に、使いとして敵方に派遣される人）

▽軍神（戦いの神様。また、勇敢に戦って死んだ人を神様としてお祭りしたのも、軍神といいます。）

▽従軍（軍隊に従つて、戦地へ行くこと。「従軍記者」といえば、軍隊に従つて行き、戦争の様子を報道する人

のことをいいます。）